

# 「遠山椿吉記念 第9回 食と環境の科学賞」募集

食品の安全、食品の機能、水系・食品媒介の感染症・疾患、生活環境衛生  
に関する研究論文を公募

副賞賞金 300 万円を贈呈 令和6年6月末日締切

## 「遠山椿吉記念 食と環境の科学賞」の募集について

2024 年度の重点課題は、「食品の安全」「食品の機能」「水系・食品媒介の感染症・疾患」「生活環境衛生」に関わる研究です。

食品の安全 たとえば、食品媒介微生物、残留化学物質、天然有毒・有害物質、食品添加物、食物アレルギー、器具・容器包装などに関する調査研究やこれらの分析法の開発、食品中の放射能汚染、ゲノム編集食品(ゲノム編集技術応用食品)、新開発食品など、食品の安全に関わるものなど。

食品の機能 たとえば、食品の機能性成分に関する研究や、これらの分析方法の開発など。

水系・食品媒介の感染症・疾患 たとえば、飲料水や食品を介してヒトの健康に影響を及ぼす細菌、ウイルス、寄生虫、薬剤耐性菌や抗菌性物質に関するものなど。

生活環境衛生 たとえば、シックハウス、アスベストやダニ、カビなど室内環境、室内の換気、大気汚染、ビル衛生、飲料水の安全性、水と感染症の問題など。

\* 対象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

\* 応募書類：所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文

\* 応募期間：令和6年4月1日より6月30日(消印有効)

\* 副賞：賞金 300 万円

※1 優秀な研究成果をあげており、これからの可能性が期待できる 40 歳以下の応募者および代表者が 40 歳以下の応募グループ(応募年の4月1日現在)に対し、研究の更なる発展を奨励することを目的として、山田和江賞を設け、顕彰します。副賞：賞金 100 万円。

山田和江賞の受賞は将来の遠山椿吉賞の応募・受賞を妨げるものではありません。

※2 原則として最近の業績を評価対象とします。業績とは、原則として過去10年以内に発表された原著論文とします。

※3 遠山椿吉賞選考委員会において選考の上受賞候補者1件を採択し、10月に発表します。

授賞式および記念講演、レセプションは、令和7年2月12日(水)に開催の予定。

※過去の受賞者については、一般財団法人東京顕微鏡院のホームページをご確認ください。

<https://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/chinkichi-award/>

## 本賞について：

日本の公衆衛生において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で、社会に貢献する研究者(個人および研究グループ)を顕彰する賞と位置づけています。創業者遠山椿吉の生誕150年を記念し、平成20年に創設されました。また、平成27年には、山田和江賞を創設しました<sup>※1</sup>。

## 遠山椿吉とは：

1891(明治24)年東京顕微鏡院を設立し、二千余名に及ぶ医療技術者の養成、医学検査の実践普及、細菌学や脚気の研究、学会誌発行、健康診査、衛生思想普及活動などを推進。そのかわり、東京慈恵医院医学校講師、東京市衛生試験所長などの職を兼ね、公衆衛生の発展に寄与しました。

### 【報道機関からのお問い合わせ先】

一般財団法人東京顕微鏡院 (公益事業室担当) 飯島・川崎  
〒104-0055 東京都中央区豊海町4-18 東京水産ビル5F  
TEL: 03-5210-6651 E-mail: [kibou@kenko-kenbi.or.jp](mailto:kibou@kenko-kenbi.or.jp)  
URL: <https://www.kenko-kenbi.or.jp>